

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：感染症予防費

事業名 検査促進事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部感染症対策推進課 電話番号：058-272-1111(内9430)

ワクチン・検査パッケージチーム E-mail：c11237@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,960,000 千円 (前年度予算額： 2,901,780 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	2,901,780	2,901,780	0	0	0	0	0	0	0
要求額	1,960,000	1,583,600	0	0	0	0	0	0	376,400
決定額	1,960,000	1,960,000	0	0	0	0	0	0	0

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

令和3年度及び令和4年度に実施した新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金「検査促進枠」における、感染拡大傾向時の一般検査事業について、継続して運用し、不安を有する県民が検査を受けられる環境を整備するとともに、無症状の陽性者を早期発見し、早期治療につなげる体制を維持する必要がある。

(2) 事業内容

感染拡大の傾向が見られる場合には、国と協議の上、都道府県知事の判断により、自己の意思に基づくワクチン未接種者、接種者を含め、幅広く感染不安などの理由による検査の費用について、検査を実施する薬局や衛生検査所等に対し、補助金を交付し、無症状の県民が無料で検査できる体制を維持する。

(3) 県負担・補助率の考え方

国 8/10、県 2/10 (検査費)

国 10/10 (体制整備費)

(4) 類似事業の有無

無し

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	1,960,000	検査費の補助金
合計	1,960,000	

決定額の考え方

財源については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」に基づく。

(2) 国・他県の状況

令和3年度より運用中。

(3) 後年度の財政負担

国の交付金について、令和6年度以降未定。

(4) 事業主体及びその妥当性

感染拡大傾向時等における無料の検査体制を整備し、無症状の陽性者を早期発見・早期治療につなげることは、感染拡大を防ぐために妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

感染拡大傾向時等に無症状の陽性者を早期発見できる体制を整え、ワクチン接種の有無に関わらず、不安を感じる県民が、無料検査を受検できる状態を維持する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

新型コロナウイルス感染症の感染拡大傾向時を想定することや、その時の検査数等は指標化にそぐわないため。

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 3 年度	<p>交付実績 207,845,703円 検査件数 定着促進事業 PCR検査： 416件、抗原検査： 418件 一般検査事業 PCR検査：16,832件、抗原検査：16,750件 無料で検査を受けられる体制を整備し、検査の普及を図ることができた。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 4 年度	<p>令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない 	
(評価) 2	感染拡大傾向時に、無症状者が無料検査するニーズは、今後も継続する見込みである。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	感染拡大傾向時等における無料の検査体制を整備し、県民の検査機会の拡充を図るとともに、無症状の陽性者を早期発見・早期治療につなげることができた。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている 	
(評価) 1	事務局運営、補助金受付・審査、コールセンター等の業務を事業者に委託し、制度が円滑に運用される体制を整備している。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 感染状況や国の対応状況を踏まえ検討する。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】